

全国パン店とネットで連携

宅配サービス一元化

パンフォーユー(桐生)

冷凍パンの宅配サービスを手掛けるパンフォーユー(桐生市本町、矢野健太社長)は、全国のパン店と連携したインターネット販売支援サービス「パンスクモット」の運用を開始した。提携店は気軽にネット販売に参入できる利点があり、新型コロナウイルスの影響を受ける中、パン店にも消費者にも喜ばれるサービスを目指す。

するビジネスモデルが評価され、創業5年未満の起業家を対象にした「スタートアップ部門」で入賞した。2月に立ち上げた個人向け宅配サービス「パンスク」の登録者は2千人を超えた。さらなる会員増を見込み、提携店を増やすためにパンスクモットを企画。現在、全国25店と契約しており、年内に47都道府県に提携店を広げたい考えだ。同

社は「新型コロナウイルスの影響で給食や宿泊施設での需要が減っているパン業界の経営を盛り上げ、共に発展していきたい」としている。

パンスクモットに加え「パンスク」の会員量は事前に通知され、一定の売り上げが見通せる。

配送時の伝票記入や

支払い管理も不要。原料やカロリーを表記するラベルもパンフォーユーが作製する。パン店はシステム利用料を

会社に支払う。

同社は独自のパン冷凍技術を確立し、2017年に創業。18年にオフィス向けの配達サービスを開始した。

同社は独自のパン冷凍技術を確立し、2017年に創業。18年にオフィス向けの配達サービスを開始した。

パンスクモットに加え「パンスク」の会員量は事前に通知され、一定の売り上げが見通せる。

配送時の伝票記入や

支払い管理も不要。原料やカロリーを表記するラベルもパンフォーユーが作製する。パン店はシステム利用料を

会社に支払う。

同社は独自のパン冷凍技術を確立し、2017年に創業。18年にオフィス向けの配達サービスを開始した。

同社は独自のパン冷凍技術を確立し、2017年に創業。18年にオフィス向けの配達サービスを開始した。



冷凍パンが入った宅配箱のイメージ

同社は独自のパン冷凍技術を確立し、2017年に創業。18年にオフィス向けの配達サービスを開始した。

同社は独自のパン冷凍技術を確立し、2017年に創業。18年にオフィス向けの配達サービスを開始した。

同社は独自のパン冷凍技術を確立し、2017年に創業。18年にオフィス向けの配達サービスを開始した。

同社は独自のパン冷凍技術を確立し、2017年に創業。18年にオフィス向けの配達サービスを開始した。